

令和2年度(2020年度)用

小学校道徳科用

「新訂 新しいどうとく」 年間指導計画作成資料 【2年】

令和2年（2020年）2月14日

※内容は今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

「新訂 新しいどうとく 2」年間指導計画作成資料

月時	【主題名】 教材名	ねらい	時数	学習活動と主な発問	評価 (学習状況の把握 の視点)	主な関連 活動等
4 月 ③	<p>〔自分できちんと〕</p> <p>1. じぶんで オッケー</p> <p>p.10～12</p> <p>(A 節度, 節制)</p>	健康や安全に気を付け、物や金銭を大切に、身の回りを整えて生活しようとする態度を育てる。	1	<p>1 2年生になった喜びについて話し合う。</p> <p>2 「じぶんで オッケー」を読んで話し合う。 ◎とも子は、次の日の朝、どんな気持ちから「ハンカチ、オッケー。ちりがみ、オッケー。じぶんでオッケー。…」と言ったのでしょうか。</p> <p>3 自分たちの生活について考え、話し合う。 ○2年生になって、自分でできるようにしたいことは、どんなことですか。</p> <p>4 教室の様子のVTRを見る。</p>	<p>○○さんは、友達の話真剣に聞いていたな。進んで自分の生活を見直し、これからきちんとした生活を送るためにはどうしたらいいか考えていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	1年生を迎える会
	<p>〔あたたかいこころで〕</p> <p>2. くまくんの たからもの</p> <p>p.13～15</p> <p>(B 親切, 思いやり)</p>	身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとする心情を育てる。	1	<p>1 宝物について考え、教材に興味を持つ。</p> <p>2 「くまくんの たからもの」を読んで話し合う。 ◎くまくんが心の中で言った、(一つでも、これは特別な宝物なんだ。)という言葉には、どんな気持ちが込められているでしょう。</p> <p>3 自分の生活を振り返って話し合う。 ○今までに親切にしたりされたりして、心が温かくなったことはありますか。そのときどんな気持ちでしたか。</p> <p>4 1年生担任からのメッセージを聞く。</p>	<p>○○さんは、これからはもっともっと相手の人のことを思って親切にすると、自分もみんなももっとやさしくなると考えていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	
	<p>〔わたしの学校のよさ〕</p> <p>3. ひかり小学校の じまんはね</p> <p>p.16～18</p> <p>(C よりよい学校生活, 集団生活の充実)</p>	先生を敬愛し、学校の人々に親しんで、学級や学校の生活を楽しくしようとする態度を育てる。	1	<p>1 自分たちの学校の自慢について考えてみる。</p> <p>2 「ひかり小学校の じまんはね」を読んで話し合う。 ◎けんたたちが、「自分たちでも自慢できる場所を探そう。」としたのは、どんな気持ちからでしょう。</p> <p>3 自分の学校の自慢したいことについて話し合う。 ○私たちの学校の自慢したいところは、どんなところでしょう。</p> <p>4 ゲストティーチャーとして参加した校長先生の話聞く。</p>	<p>○○さんは、友達の考えを聞いて、たくさんの学校の自慢を見つけていたな。</p> <p>(→「物事を多面的・多角的に考える」)</p>	生活科 (学校探検), 開校記念日, 朝会

5 月 ③	<p>〔みんなに公平に〕</p> <p>4. 大すきな フルーツポンチ</p> <p>p.19~21</p> <p>(C 公正, 公平, 社会正義)</p>	<p>自分の好き嫌いにとらわれないで人に接しようとする判断力を育てる。</p>	<p>1</p> <p>1 「公平」という言葉について考える。</p> <p>2 「大すきな フルーツポンチ」を読んで話し合う。</p> <p>◎どうして「ぼく」は、しゅんたさんの器にフルーツポンチをたくさん入れたのだと思いますか。その理由についてどう思いますか。</p> <p>3 自分の生活を振り返って考える。</p> <p>○あなたが「公平」にしていることは何ですか。「公平」にしてよかったことはありますか。</p> <p>4 公正, 公平についての教師の体験談を聞く。</p>	<p>○○さんは、好き嫌いにとらわれて人に接することは、いけないことだと気づいたと思われる発言をしていたな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	給食
	<p>〔自分も周りも明るく〕</p> <p>5. いそいで いても</p> <p>p.22~23</p> <p>(B 礼儀)</p>	<p>気持ちのよい挨拶, 言葉遣いなどを心がけ, 人と明るく接しようとする態度を育てる。</p>	<p>1</p> <p>1 「いそいで いても」の後に続く言葉を考えて発表する。</p> <p>2 「いそいで いても」を読んで話し合う。</p> <p>◎あきらと顔を見合わせてにこにこしたたくやは, どんな気持ちだったのでしょうか。</p> <p>3 挨拶や言葉遣いのことで, 褒められたり, うれしかったりした経験を出し合う。</p> <p>○たくややあきらのように, しっかり挨拶したり, 言葉遣いに気を付けたりして, よかったと思ったことはどんなことでしょうか。</p> <p>4 この学習を通して考えたことをノートや自作のワークシートにまとめる。</p>	<p>○○さんのまとめのノートには, 「気持ちのよい挨拶や言葉遣いが自分も周りも明るくする」という気づきが書かれていたな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	あいさつ運動
	<p>〔わたしのよさ〕</p> <p>6. ありがとう, りょうたさん</p> <p>p.24~27</p> <p>(A 個性の伸長)</p>	<p>自分の特徴に気づいて, よいところを大切にしようとする心情を育てる。</p>	<p>1</p> <p>1 事前アンケートの結果を見る。</p> <p>2 「ありがとう, りょうたさん」を読んで話し合う。</p> <p>◎ゆきおから「ありがとう, りょうたさん。」と言われて, りょうたはどんな気持ちになったでしょうか。</p> <p>3 友達のよいところを考え, 自分を振り返る。</p> <p>○友達から伝えてもらった自分のよいところは, どんなところでしたか。自分のよさを見つめ直しましょう。</p> <p>4 個性の伸長について教師の話聞く。</p>	<p>○○さんは, 「あなたのよいところカード」を見ながら, 自分にもよいところがあると感じていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	帰りの会などの「よいところ見つけ」

6 月 ④	<p>〔正しいことの気持ちよさ〕</p> <p>7. わすれられない えがお</p> <p>p.28～30</p> <p>(A 善悪の判断, 自律, 自由と責任)</p>	<p>正しいと思ったことは、進んで行おうとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 正しいと思ったことをできた経験とできなかった経験を思い出す。</p> <p>2 「わすれられない えがお」を読んで話し合う。</p> <p>◎おばさんの顔がほころんで笑顔になったとき、「わたし」の心の中はどんなだったでしょう。</p> <p>3 自己の生活を振り返る。</p> <p>○正しい行いをしてよかったことはありますか。また、そのとき、どんな気持ちでしたか。</p> <p>4 児童作文を聞く。</p>	<p>○○さんは、正しい行いをしてよかったことを生活の中から見つけ、そのときの気持ちからこれからの自分の生き方について考えていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	
	<p>〔優しい心を持つて〕</p> <p>8. げんきに そだて、ミニトマト</p> <p>p.31～33</p> <p>(D 自然愛護)</p>	<p>身近な自然に親しみ、動植物に優しい心を持って接しようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 動物や植物の世話をした経験を話し合う。</p> <p>2 「げんきに そだて、ミニトマト」を読んで話し合う。</p> <p>◎「ミニトマトにわたしの気もちがいっぱいつまっている」という「わたし」の心の中は、どんなだったでしょう。</p> <p>3 動物や植物の世話をしたときの気持ちについて振り返る。</p> <p>○どんなことを考えながら、動物や植物の世話をしましたか。また、そのときうれしかったり、悲しかったりしたことはありますか。</p> <p>4 自然の美しい写真を見て、教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、幼虫がチョウになるまで、心を込めて育て、チョウになって大空へ放したときの自分の気持ちを振り返っていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	飼育栽培活動, 生活科
	<p>〔家族の役に立つ〕</p> <p>9. だって おにいちゃんだもん</p> <p>p.34～37</p> <p>(C 家族愛, 家庭生活の充実)</p>	<p>家族に対して親愛の念を持ち、家族の一員として役に立とうとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 家庭でどんな仕事をした経験があるか想起する。</p> <p>2 「だって おにいちゃんだもん」を読んで話し合う。</p> <p>◎さとしは、どんな気持ちで「だって、ぼく、おにいちゃんだもん。」と言ったのでしょうか。</p> <p>3 自分の生活を振り返る。</p> <p>○あなたはこれまでに、家族の役に立てたと思うことはありますか。</p> <p>4 自分宛てに書かれた家族からの手紙を読む。</p>	<p>○○さんは、自分のこれまでの家庭における経験や言動について思い起こして、感じていることを今後の生活に生かそうとしていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	母の日, 父の日
	<p>〔友達を思って〕</p> <p>10. ともだちやもんな、ぼくら</p> <p>p.38～40</p> <p>(B 友情, 信頼)</p>	<p>友達を思うことの大切さに気づき、友達と仲良くし、助け合っていこうとする判断力を育てる。</p>	1	<p>1 友達がいってよかったと思う経験について話し合う。</p> <p>2 「ともだちやもんな、ぼくら」を読んで話し合う。</p> <p>◎「ぼく」は、どんなことを考えて、マナブに「いこうか。ヒゲトシをたすけに。」と言ったのでしょうか。</p> <p>3 自分を振り返り、友達に対する考えを深める。</p> <p>○今までよりもっと友達と仲良く助け合っていくためには、どんなことが大切だと思いますか。</p> <p>4 友達といっしょに行った活動のスライドショーを見て、友達のことを思い浮かべる。</p>	<p>○○さんは、助け合うために迷いながらも、善悪の判断や思いやりなどの思いが関係すると捉えて、多面的・多角的に考えていたな。</p> <p>(→「物事を多面的・多角的に考える」)</p>	

7 月	<p>【たった一つの命】</p> <p>11. たんじょう日</p> <p>p.41～43</p> <p>(D 生命の尊さ)</p>	<p>多くの人に支えられ、守られている自分の命を大切にしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 自分が誕生したときの家族の様子について話し合う。</p> <p>2 「たんじょう日」を読んで話し合う。</p> <p>◎初めてお母さんの話を聞いたなつこの心の中は、どんな思いになったのでしょうか。</p> <p>3 生命について考え、話し合う。</p> <p>○自分にもたった一つの命が与えられたことを踏まえ、自分の命について考えたことを書いた後、グループで話し合います。</p> <p>4 たった一つの命を多くの人が支えていることについて、教師の話聞く。</p>	<p>〇〇さんは、たった一つの与えられた命について考えて、自分の命を大切にしようと考えていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	誕生会
	②	<p>【やりぬく心】</p> <p>12. さかあがりできたよ</p> <p>p.44～46</p> <p>(A 希望と勇気、努力と強い意志)</p>	<p>自分のやるべきことは、最後までやり遂げようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 事前アンケートの結果から、自分のやるべきことについて、問題意識を持つ。</p> <p>2 「さかあがり できたよ」を読んで話し合う。</p> <p>◎逆上がりができたとき、「わたし」はどんなことを思ったでしょう。</p> <p>3 これから頑張りたいことについて考え、話し合う。</p> <p>○これから頑張りたいことには、どんなことがありますか。</p> <p>4 努力に関する教師の体験談を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、最後まで頑張ることの大切さに気づき、これからの自分の生活で努力したい具体的なことを考えていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>
9 月	<p>【自然や生き物を愛する心】</p> <p>13. まいごになった赤ちゃんくじら</p> <p>p.47～49</p> <p>(D 自然愛護)</p>	<p>自然や生き物に親しみ、優しい心で接しようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 動植物に優しく接した経験について話し合う。</p> <p>2 「まいごになった赤ちゃんくじら」を読んで話し合う。</p> <p>◎親子のくじらを見送っている「ぼく」は、どんなことを考えていたでしょう。</p> <p>3 自然の美しさに触れたり、生き物に接したりした経験を話し合う。</p> <p>○自然の美しさや生き物を見たり触ったりしたことで、心に残っていることはどんなことですか。</p> <p>4 自然の美しい風景の写真を見る。</p>	<p>〇〇さんは、「山に行ったとき、チヨウが3羽楽しそうに飛んでいるのを見て、美しいと思いました。」と振り返っていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	飼育栽培 活動
	④	<p>【健康を守る】</p> <p>14. 「かむかむメニュー」</p> <p>p.50～51</p> <p>(A 節度、節制)</p>	<p>健康や安全に気を付け、規則正しい生活をしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 「健康」や「安全」について気を付けていることを話し合う。</p> <p>2 「かむかむメニュー」を読んで話し合う。</p> <p>◎かずくんが、よくかんで食べるようになったのは、どんな気持ちからでしょう。</p> <p>3 自分の生活を振り返る。</p> <p>○自分で健康や安全に気を付けていてよかったということはありませんか。</p> <p>4 節度、節制に関わる、ゲストティーチャー（栄養職員）の話聞く。</p>	<p>〇〇さんは、健康を守る学習で自分を振り返り、「健康や安全」に関わることをさまざまな視点から思い起こしていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>

9 月 ④	<p>〔世界の国の人たちと〕</p> <p>15. ひろい せかいの たくさんの 人たちと</p> <p>p.52～55</p> <p>(C 国際理解, 国際親善)</p>	<p>ほかの国の人々や文化に親しもうとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 ほかの国から伝わったものについて話し合う。</p> <p>2 「ひろい せかいの たくさんの 人たちと」を読んで話し合う。</p> <p>◎たけしが世界のいろいろな人ともっと仲良くなりたと思ったのは, どんな気持ちからでしょう。</p> <p>3 ほかの国の伝統や文化を知ることの大切さを話し合う。</p> <p>○ほかの国のことで, もっと知りたいと思うことはどんなことですか。</p> <p>4 外国に行って感じた外国のよさと日本のよさについて, 教師の体験談を聞く。</p>	<p>〇〇さんは, ふだんから知っている学級の友達, △△さんの国のよさをよく思い出して発表していたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	
	<p>〔助け合う友達〕</p> <p>16. 森の ともだち</p> <p>p.56～59</p> <p>(B 友情, 信頼)</p>	<p>友達と仲良く助け合っていこうとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 友達に助けられた経験について話し合う。</p> <p>2 「森の ともだち」を読んで話し合う。</p> <p>◎大声で泣きだしたとき, こんきちはどんな気持ちだったでしょう。</p> <p>3 友達と助け合っていきたいことについて話し合う。</p> <p>○友達とどんなことを助け合っ過ぎていきたいですか。</p> <p>4 みんなで歌を歌う。</p>	<p>〇〇さんは, 展開後段で△△係のたいへんな仕事でも, 友達と協力して, みんなでやればできそうだと, 具体的な学校の生活場面を想定して考えていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	
10 月 ④	<p>〔みんなが使うみんなのもの〕</p> <p>17. きいろい ベンチ</p> <p>p.60～61</p> <p>(C 規則の尊重)</p>	<p>みんなが使うものを大切に, 約束やきまりを守ろうとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 公共物や公共施設の使い方について話し合う。</p> <p>2 「きいろい ベンチ」を読んで話し合う。</p> <p>◎どんなことを考えて, たかしとてつおは「はっ」としたのでしょうか。</p> <p>3 自分の生活を振り返る。</p> <p>○みんなが使うものや場所を, 大切にできたことはありますか。</p> <p>4 公共物を大切に守っている人々について, 教師の話聞く。</p>	<p>〇〇さんは, みんなで使うものを大切にするよさを, たくさんの人との関係の中でしっかりと考えていたな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	遠足
	<p>〔勇気を持って〕</p> <p>18. おれたものさし</p> <p>p.63～65</p> <p>(A 善悪の判断, 自律, 自由と責任)</p>	<p>よいことと悪いことの区別をし, よいと思うことを進んで行おうとする判断力を育てる。</p>	1	<p>1 本当のことをごまかされたことについて話し合う。</p> <p>2 「おれたものさし」を読んで話し合う。</p> <p>◎のぼるのところへ行って, おれたものさしを渡したとき, 「ぼく」はどう考えたでしょう。</p> <p>3 自分の生活を振り返る。</p> <p>○本当のことではないことや, ごまかしがあったとき, どうしていきたいと思いますか。</p> <p>4 不正に対して, 勇気を持って注意している児童についての, 教師の話聞く。</p>	<p>〇〇さんは, 本当のことやごまかしについてどうすればよいか自分なりに考える中, これからの生き方について考えていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	

10 月	<p>〔親切のよさ〕</p> <p>19. かつば わくわく</p> <p>p.66～70</p> <p>(B 親切, 思いやり)</p>	<p>身近にいる人に温かい心で接し, 親切にしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 「かつば」について教師の話聞く。</p> <p>2 「かつば わくわく」を読んで話し合う。</p> <p>◎すつくとざんざはどんな気持ちから, かんすけに「わくわく水」を分けてあげたのでしょうか。</p> <p>3 人に親切にすることについて考え, 話し合う。</p> <p>○これまで, 人に親切にしたりされたりして, 心に残っていることはありますか。</p> <p>4 新聞などで知った, 親切な行いについての教師の話聞く。</p>	<p>〇〇さんは, 登場人物の優しさ, 親切から, 自分の生活を振り返って「親切の大切さ」を考えていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	
	④	<p>〔気持ちのよい挨拶〕</p> <p>20. 「あいさつ」っていいな</p> <p>p.71～73</p> <p>(B 礼儀)</p>	<p>誰に対しても進んで, 気持ちのよい挨拶をしようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 挨拶のよさを発表する。</p> <p>2 「『あいさつ』っていいな」を読んで話し合う。</p> <p>◎お母さんから「あいさつは, 小さなしんせつよ。」と言われて, 「ほんとうにそうだな。」と思ったあき子は, どういう気持ちだったのでしょうか。</p> <p>3 挨拶をしてよかった経験を発表する。</p> <p>○挨拶をして, よかったと思ったのはどんなことでしょうか。</p> <p>4 気持ちの良い朝の挨拶を写したVTRを見る。</p>	<p>〇〇さんは, 話し合いのとき「私だったら, あき子のようにすぐ『私もごめんなさい。』と言えないと思う。」と自分に置き換えて考えていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>
11 月	<p>〔わたしたちの町〕</p> <p>21. ながいながい つうがくろ</p> <p>p.74～76</p> <p>(C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度)</p>	<p>郷土や我が国の伝統と文化を大切にしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 自分の町の好きなところを発表する。</p> <p>2 「ながいながい つうがくろ」を読んで話し合う。</p> <p>◎季節ごとに変わっていく通学路を, 「ぼく」はどう思っているでしょうか。</p> <p>3 自分の町について考える。</p> <p>○遠くにいる友達に, 自分の町のことを伝えましょう。</p> <p>4 郷土のよさについての教師の体験談を聞く。</p>	<p>〇〇さんは, いろいろな人の挨拶や関わり, 自然の移り変わりのよさなどを考えて, さまざまに視点を広げていたな。</p> <p>(→「物事を多面的・多角的に考える」)</p>	<p>生活科 (町探検)</p>
	④	<p>〔生きる喜び〕</p> <p>22. ぼく</p> <p>p.77～79</p> <p>(D 生命の尊さ)</p>	<p>生きることを喜び, 生命を大切にしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 自分の好きなことや好きなものを想起する。</p> <p>2 「ぼく」を読んで話し合う。</p> <p>◎「ぼく」がいちばん好きなものは「ぼく」と言っているのは, どんな気持ちからだと思いますか。</p> <p>3 教科書p. 81「じぶんへのしょうじょう」を行う。</p> <p>○自分には, どんな好きなところやいいところがありますか。</p> <p>4 学習の感想を発表する。</p>	<p>〇〇さんは, 自分が生きていてよかったことを振り返り, 友達からの言葉を聞いて, 考えを深めていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>

11 月 ④	<p>〔正直のよさ〕</p> <p>23. さるへいと 立てふだ</p> <p>p.82～84</p> <p>(A 正直, 誠実)</p>	<p>うそをついたり, ごまかしをしたりしないで, 明るい心で生活をしようとする判断力を育てる。</p>	1	<p>1 うそやごまかしについての体験を思い起こす。</p> <p>2 「さるへいと 立てふだ」を読んで話し合う。</p> <p>◎2度目の書き換えられた立て札を見たときのさるへいは, どんなことを考えたでしょう。</p> <p>3 うそより正直にすることのよさについて考える。</p> <p>○今までに, うそより正直がよいと思ったことはありますか。それはどうしてですか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは, 正直に行動できたときの気持ちの明るさを自分の生活の中から見つけ, 振り返っていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	
	<p>〔「ありがとう」の気持ちを〕</p> <p>24. じぶんが しんごうきに</p> <p>p.85～87</p> <p>(B 感謝)</p>	<p>日頃お世話になっている人に感謝する心情を育てる。</p>	1	<p>1 日頃お世話になっている人たちについて話し合う。</p> <p>2 「じぶんが しんごうきに」を読んで話し合う。</p> <p>◎一日も休まないおじさんに声をかける人たちは, どんな気持ちで挨拶をしているのでしょうか。</p> <p>3 日頃お世話になっている人とのことを振り返る。</p> <p>○いつもお世話になっている人には, どんなことでお世話になっていますか。</p> <p>4 お世話になっている人への気持ちの伝え方を考える。</p>	<p>○○さんは, ふだんからお世話になっている人への心からの感謝の気持ちを表すよさを考えていたな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	交通安全運動
12 月 ②	<p>〔心の美しさ〕</p> <p>25. 七つの ほし</p> <p>p.88～91</p> <p>(D 感動, 畏敬の念)</p>	<p>美しいものに触れ, すがすがしい心を持つようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 星空のイメージについて話し合う。</p> <p>2 「七つの ほし」を読んで話し合う。</p> <p>◎女の子が旅人にひしゃくを渡したのは, どんな気持ちからでしょう。</p> <p>3 自分の生活を振り返って話し合う。</p> <p>○心が美しいなと思ったことはありますか。そのときの気持ちも教えてください。</p> <p>4 心の美しさを感じる, 物語や詩についての教師の紹介を聞く。</p>	<p>○○さんは, 人に優しくしていた△△さんの心の美しさを感じた自分のことを振り返って考えていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	
	<p>〔わたしたちのクラスのために〕</p> <p>26. 「三くみ 大すき」</p> <p>p.92～93</p> <p>(C よりよい学校生活, 集団生活の充実)</p>	<p>先生を敬愛し, 学校の人々に親しんで, 学級や学校の生活を楽しくしていこうとする判断力を育てる。</p>	1	<p>1 これまでの学級のよさについて話し合う。</p> <p>2 「三くみ 大すき」を読んで話し合う。</p> <p>◎3組の歌が完成して, 顔を合わせてにっこりした二人は, どんなことを考えたでしょう。</p> <p>3 自分を振り返り, 学級のよさについて再度考える。</p> <p>○自分たちのクラスのよさには, どんなことがあるでしょう。</p> <p>4 これまで行ってきた当番活動や係活動の様子について, 教師の話聞く。</p>	<p>○○さんは, これまでの自分の係活動がみんなの役に立っていたことに気づき, もっと工夫できそうだと考えていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	係活動

1 月 ③	<p>〔いのちのつながり〕</p> <p>27. ゆきひょうのライナ</p> <p>p.94～98</p> <p>(D 生命の尊さ)</p>	<p>生きることのすばらしさを知り、生命を大切にしようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 自分にとっていちばん大切なものについて話し合う。</p> <p>2 「ゆきひょうの ライナ」を読んで話し合う。</p> <p>◎「生まれたものは、いつかはいのちがなくなる……」というみみずくの言葉を聞いて、ライナはどんなことを考えたでしょう。</p> <p>3 自分を振り返って、生命について考える。</p> <p>○「一つしかない命」を大切にしていますか。「命がある、生きている」と思うのはどんなときですか。</p> <p>4 栄養職員の説話を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、何でもしっかりバランスよく食べると、元気になって生き生きすると自分を見つめていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	健康・安全指導
	<p>〔親切にするよさ〕</p> <p>28. 学きゅうえんのさつまいも</p> <p>p.99～101</p> <p>(B 親切, 思いやり)</p>	<p>身近な人々に温かい心で接し、進んで親切にしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 身近な人に親切にできた経験を発表し合う。</p> <p>2 「学きゅうえんの さつまいも」を読んで話し合う。</p> <p>◎みち子がうれしかったことを教室の友達にも話したいと思ったのは、どんな気持ちからでしょう。</p> <p>3 教科書p.103「ありがとうカード」を行う。</p> <p>○このような親切を続けていくためには、どのようなことが大切でしょう。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、人に親切にすることのよさが、ほかの人にも広がっていくことに気づいて自分の考えを深めていたな。</p> <p>(→「物事を多面的・多角的に考える」)</p>	遠足
	<p>〔あきらめないで〕</p> <p>29. ぼくは「のび太」でした</p> <p>p.104～107</p> <p>(A 希望と勇気, 努力と強い意志)</p>	<p>自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 「ドラえもん」について知っていることを発表し合う。</p> <p>2 「ぼくは『のび太』でした」を読んで話し合う。</p> <p>◎「子どものころ、ぼくは『のび太』でした。……」という言葉に、藤子先生はどんな思いを込めているのでしょうか。</p> <p>3 今までの自分の生活を振り返る。</p> <p>○皆さんは、今、諦めずに努力していますか。</p> <p>○自分のやるべきことを諦めずに頑張っていて、よかったと思ったことはありますか。</p> <p>4 よく努力している児童について、教師の話聞く。</p>	<p>〇〇さんは、願いや夢、希望をかなえるためには努力が必要であることを自分の経験から見つけ、振り返っていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	
2 月 ④	<p>〔正直でいるよさ〕</p> <p>30. 金のおの</p> <p>p.108～110</p> <p>(A 正直, 誠実)</p>	<p>うそやごまかしをしないで、素直に伸び伸びと生活しようとする判断力を育てる。</p>	1	<p>1 正直にできた経験とそのときの気持ちを話し合う。</p> <p>2 「金のおの」を読んで話し合う。</p> <p>◎神様から金のおのも銀のおのももらって、きこりはどんなことを考えたでしょう。</p> <p>3 正直でいることのよさについて考えを深め、自分を振り返る。</p> <p>○うそやごまかしをせず、正直でいることのよさは、どんなことだと思いますか。</p> <p>4 正直、誠実について、教師の説話を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、正直でいることは自分に対する真面目さだと考え、そのよさについて考えていたな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	

2 月 ④	<p>〔役に立てる喜び〕</p> <p>31. いま、ぼくにできること</p> <p>p.111～113</p> <p>(C 勤労, 公共の精神)</p>	<p>働くことのよさを知り, みんなのために働いて役立とうとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 「働く」という言葉の捉え方の一つを知る。</p> <p>2 「いま、ぼくにできること」を読んで話し合う。</p> <p>◎「ぼく」はどんな考えから, 「ありがとうのしゅくだけは, ぼくがおとなになるまでつづきます。」と言っているのでしょうか。</p> <p>3 自分を振り返り, 働いてよかったことを話し合う。</p> <p>○家の仕事, 係や当番活動などで, 働いてよかったことやうれしかったことにはどんなことがありますか。</p> <p>4 勤労, 公共の精神について, 教師の話聞く。</p>	<p>○○さんは, 自分の当番の仕事がみんなの役に立つだけでなく, 自分の成長につながることもであると捉えていたな。</p> <p>(→「物事を多面的・多角的に考える」)</p>	係活動
	<p>〔きまりを守る〕</p> <p>32. かくしたボール</p> <p>p.114～115</p> <p>(C 規則の尊重)</p>	<p>約束やきまりの大切さを知り, みんなが使うものを大切にしようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 みんなが使うもののきまりについて, 話し合う。</p> <p>2 「かくしたボール」を読んで話し合う。</p> <p>◎6年生の言葉を聞いてはっとした「ぼく」は, どんなことを考えたのでしょうか。</p> <p>3 自分たちの生活について考え, 話し合う。</p> <p>○みんなが使うもののきまりは, 何のためにあると思いますか。</p> <p>○そのきまりを守っていますか。大切にしていますか。</p> <p>4 みんなが使うものを大切にしている学級の様子について, 教師の話聞く。</p>	<p>○○さんは, 友達と仲よく過ごすためにきまりがあるんだなど, きまりの大切さを理解していたな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	生活科
	<p>〔見えない心の美しさ〕</p> <p>33. ガラスの中のお月さま</p> <p>p.116～119</p> <p>(D 感動, 畏敬の念)</p>	<p>美しいものに触れ, すがすがしい心を持つとうとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 美しさを感じた体験について話し合う。</p> <p>2 「ガラスの中のお月さま」を読んで話し合う。</p> <p>◎「ああ, お月さま, さっきはごめんなさい。あなたはほんとうにこころのあたたかいかたです。」とガラスのつぼが言ったのは, どんな気持ちからでしょうか。</p> <p>3 本時を振り返って話し合い, 自分を見つめる。</p> <p>○今日の学習を通して, 感じたり考えたりしたことはどんなことですか。</p> <p>4 心の美しさについて, 教師の話聞く。</p>	<p>○○さんは, 学習を振り返って, さまざまな人の心の美しさや優しさに触れたことを思い起こしていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	

3 月 ②	<p>〔わがままをしないで〕</p> <p>34. わがままたな 大男</p> <p>p.120～122</p> <p>(A 節度、節制)</p>	<p>わがままをしないで生活しようとする判断力を育てる。</p>	1	<p>1 「わがままたな人」とは、どんな人なのか発表する。</p> <p>2 「わがままたな 大男」を読んで話し合う。</p> <p>◎「このにわは、おまえたちのものだよ。」と言う大男は、どんなことを考えていたでしょう。</p> <p>3 「わがままたな」のない生活のよさについて話し合い、自分の生活を振り返る。</p> <p>○「わがままたな」のない生活には、どんなよさがありますか。</p> <p>4 節度、節制について、教師の話聞く。</p>	<p>○○さんは、「わがままたなのないよさ」について自分の体験を振り返り、これからはもっと楽しくしたいと今後のことを考えていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	
	<p>〔温かい家族〕</p> <p>35. まる子の かぞくへの しつもん</p> <p>p.123～125</p> <p>(C 家族愛、家庭生活の充実)</p>	<p>家族を敬愛し、進んで家族のために役立つようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 まる子の家族を確認する。</p> <p>2 「まる子の かぞくへの しつもん」を読みながら、まる子の質問への家族の答えを考え、発表し合う。</p> <p>◎家族のためにできることについて、まる子はどんなことを考えたでしょう。</p> <p>3 まる子からの質問を考える。</p> <p>○まる子からの質問「かぞくのためにあなたにできることはどんなこと？」の答えを考えましょう。</p> <p>4 学習を振り返る。</p>	<p>○○さんは、おうちのかたの自分への思いを想像しながら、自分が家族のためにできることをいろいろと考えていたな。</p> <p>(→「物事を多面的・多角的に考える」)</p>	生活科
	<p>〔嫌な気持ちになる言葉や態度〕</p> <p>情報モラル</p> <p>たんじょう日カード</p> <p>p.126～128</p> <p>(B 礼儀)</p>	<p>身近な人々と明るく接し、時と場に応じた挨拶や言葉遣いをしようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 言われて不愉快になった言葉を思い起こす。</p> <p>2 「たんじょう日カード」を読んで話し合う。</p> <p>◎お母さんのアドバイスを聞いて、かばきちは自分の出した返事についてどう考えたでしょう。</p> <p>3 自分自身を振り返る。</p> <p>○挨拶や言葉遣いに気がつけたことはありますか。相手はどんな様子でしたか。</p> <p>4 礼儀に関する格言を知る。</p>	<p>○○さんは、「人がどんな気持ちになるか考えて、手紙を書いたり、話したりしようと思います。」と礼儀の大切さについて考えていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	国語、生活科